

平成19年度和光市国際化推進懇話会会議における議題について

◆ 任期における議題

1 国際化推進のための施策の内容について

(和光市国際化推進計画内の施策の内容やその手段について懇話会としての提案)

【問題の背景】

外国人登録者数の増加などからもわかるように、近年、ますます国際化を推進していく必要性が高まっており、市民団体等との連携の重視や「和光市国際ネットワーク」の活動の活性化がその鍵となっている。

改定後の計画に沿った内容で、かつ財政的な負担を伴わない新たな事業等について、懇話会で提案していただきたい。

2 市民海外派遣事業実施について

(「節目の年の派遣」について。和光市がロングビュー市と姉妹都市提携をしたのは平成11年10月。10周年となる平成21年の実施の方法についてどうするか。)

【問題の背景】

平成16年度までは、特別な事情(テロやSARSなど)がない限り、毎年派遣を実施してきたが、参加者が年々減少傾向にあり、妥当な金額での実施が難しくなってきた(費用はすべて参加者負担)。参加希望者の減少は、姉妹都市に対する市民の認知度の低さや興味の減退などによるものであると考え、平成17年度より、姉妹都市PR週間として「ロングビューウィーク」を設け、姉妹都市に対する市民の認知度を高めるために努力している。

この状況を踏まえ、これまでと同様に公募の市民を派遣するのか、その方法について懇話会で協議していただく。

◆ 調査、研究及び審議について

任期内において、1年目の協議内容と結果について、「中間報告書」を、2年間を通じた協議内容と結果について「最終報告書」を市長に提出する。

「1 国際化推進のための施策の内容について」は、平成18年度の議題として取り上げていただき、平成19年3月には「中間報告」として懇話会のご意見をいただきました。

平成19年度については、「2 市民海外派遣事業実施について」を中心にご協議いただきたいと思っております。